

# すくらむ

vol.48

2014.06

<http://www.scrum21.or.jp>



©伊東恭介

特集

時代が変わる アニメが変わる

～アニメ・絵本の世界とジェンダー～

インタビュー

乙女文楽～女性だけで演じる伝統芸能

塚田千恵美さん(公益財団法人現代人形劇センター)



©伊東恭介

かわさきの男女共同参画情報誌

# 時代が変わる アニメが変わる ～アニメ・絵本の世界とジェンダー～



## 『アナと雪の女王』の大ヒット

ディズニー映画『アナと雪の女王』の人気がとまりません。アカデミー賞長編アニメーション映画賞も受賞し、これからもますます多くの大人たち、こどもたちがこの映画を見ていくことでしょう。

このアニメの魅力が、美しい音楽や最新の技術を駆使した繊細で迫力のあるCG映像だけではないことはたぶん皆さんもご存知でしょう。ダブルヒロイン——『アナと雪の女王』ではディズニー史上初めて、主役級のプリンセスが2人登場します。脇役や相手役を当てられることが多い女性が二人も主役である——それだけでも画期的なことですが、ストーリーも、白馬に乗った王子様に助けられ、結婚してハッピーエンドとなる従来のお姫様物語ではなく、王女自らが救出の旅に出、内なる恐れを克服して自らの能力を解き放ち、姉妹の真実の愛によって王国に平和をもたらすというハッピーエンドストーリーになっています。

## シンデレラ・コンプレックス

実は『アナと雪の女王』は、ディズニー映画に限らず、従来のおとぎ話において批判され続けてきた問題点——シンデレラ・コンプレックス——を超える意図を持って制作された作品です。

シンデレラ・コンプレックスとは、グリム童話「シンデレラ」の与える心理的影響から名付けられた、女性が、他人に人生の幸福や方向を委ね、自分の力で人生を切り開くことに不安を覚える心理的傾向のこと。シンデレラは、困難な境遇の中けなげに家事を引き受け継母や異母姉に尽くしますが、自分がガラスの靴の持ち主であることも、見つけられるまで名乗り上げずらしないほど受け身のヒロインです。その逆に、悪役である継母や異母姉は、物語の中で積極的に動き回り、その結果として罰を受けます<sup>1</sup>。

物語の中で唯一幸せになる女性が、ただ現状に堪え、発見されるまで待ち続けるのみの受け身の女性（ただし美しく、

家事はする）であるとは、いかがなものでしょうか。これは「シンデレラ」に限られることではなく、「白雪姫」「眠り姫」等、多くのお姫様物語では、ヒロイン以外の女性は行動する悪女であり、聖女であるヒロインは無力で受け身の女性として描かれてきました。

これでは、お姫様物語を夢物語として与え続けられる少女達は、いつか現れる王子様を夢見て、他者に依存し、状況に流され、無力であろうとする心性を養ってしまいます。また、少年達も、女性を社会や人生をともに担う仲間と思うよりも、頼りにならないか弱い存在と認識してしまったり、美醜により判断すべき対象と勘違いしたりしてしまいます。

『アナと雪の女王』では、ストーリーは結婚で終わることなく、これから二人の姉妹が力を合わせて国を統治していくことを予感させます。また、二人のヒロインはそれぞれ性格も対照的で愛と恐れを代表していますが、善と惡の二項対立にはなっていません。妹アナは冒険の道案内に後に恋人となる男性の力を借りますが、彼を助け、同様に活躍します。姉エルサも自己犠牲をやめて逆に自分の力を信じ能力を發揮することで人生を切り開き、女王として国を治めます。伝統的なお姫様とは違う、強い女性である王女たち。「女らしさ／男らしさ」に代表される、性に関する知、社会的・文化的な性差をジェンダーといいますが、ディズニーはおとぎ話における新しいジェンダーの描き方を編み出しました。

## アニメ・絵本の世界とジェンダー

アニメや絵本におけるジェンダーの描き方はなぜ問題となるのでしょうか。アニメや絵本は、幼児期／児童期に、絵による視覚化を通じて具体的にイメージを伝達し、繰り返し見る／読むことにより、子どもの意識形成・自己イメージの形成に深く関与します。つまり、作品が与えるジェンダー・イメージが、理想像や基準の目安として子どもたちのなかで無意識に強化・蓄積される可能性が高いのです<sup>2</sup>。アニメ・絵本の世界には、お姫様物語におけるシンデレラ・コンプレックスの問題以外にも、

### ①女の子の登場人物、特に主役が少ない

### ②現実世界よりステレオタイプな女らしさ／男らしさを描く傾向が強い

### ③性別役割分担を肯定するストーリーやイラストが多いという指摘があります<sup>3</sup>。

「男の子は冒険が好き」「男の子は女の子が主役の作品に興味を持たないけれど、女の子は男の子が主役の作品でも興味を持つ」という先入観のもと、多くのこども向けメディアでは男の子が主役となっています。こども向けテレビ番組・絵本において主人公が女性である割合はテレビ25.9%、絵本21.2%という調査結果もあります<sup>4</sup>。

登場人物の描かれ方も、従来ほどステレオタイプではなくとも、男の子が女の子を助けるストーリーはたくさん見られます。一見、従来のジェンダー表現が逆転しているように見える、「しっかり者」「まじめ」な女の子と、「ドジ」「愚かな」男の子が対比的に描かれている作品もよくありますが、しっかり者の女の子が主人公であることは少ないようです<sup>5</sup>。

大人の登場人物も、女性は戸外で職業を持たない存在として描かれる傾向にあり、家事も仕事もする大人は、テレビでも絵本でも、大人の登場人物の2%弱という調査結果があります<sup>6</sup>。

## 増えてきた新しいアニメ・絵本

このように女らしさ／男らしさが固定的に描かれることが多いこども向けメディアの世界ですが、女性が、作家や画家、製作者等、作り手となる中で、従来のジェンダー観を克服しようとする作品が少しずつ増えています。お父さんの家事育児がさりげなく描かれている『おやすみなおちゃん』(1994)<sup>7</sup>、強くてりりしい女の子が活躍する『せかいいち大きな女の子のものがたり』(1996)、自らの知性と勇気で問題を

解決し、幸福を獲得する『アリーテ姫の冒険』(1989)等です。これらの作品は絵本・アニメにおけるジェンダー表現に関心のある人々から長年、世界各地で高い評価を得てきました。こうした新しいジェンダー表現を目指す世界的な流れの中で、『アナと雪の女王』は誕生したという見かたもあります。興業成績において多大な影響力を持つディズニーが『アナと雪の女王』を描いたことはとても意義深いことではないでしょうか。

## 「らしさ」にとらわれない魅力的な作品を

男女がともに参画するこれからの社会を生きることもたちのために、人間にはそれぞれ性別に関わらず個性があり、それを活かす生き方が誰にでも認められることを伝え、そしてそれを受け入れる感性を育てていかなければなりません<sup>8</sup>。

アニメ・絵本の与え手の多くは大人です。与え手である大人たち——家族、保育士、教師、子育て支援者、司書等——が、作品にひそむ性別にまつわる「らしさ」を読み解く視点を持ち、こどもたちに与える影響を考えることが大切ではないでしょうか。固定的な「らしさ」にとらわれず、多様なテーマや主人公を扱った作品を選び、利用し、評価していくことで、作り手の意識も変化してくるのではないでしょうか。

(出典)

\*1 若桑 30-32頁、95-96頁／\*2 武田 51-52頁／\*3 武田 52、55-59頁、藤田 260-261頁／\*4 藤田 263頁表5／\*5 藤田 265頁／\*6 藤田 264-5頁／\*7 安江／\*8 武田 59-60頁

(参考文献)

『アナと雪の女王』(Disney Enterprises, Inc. 2014)

武田京子「『こどものとも』に現れた性差」『岩手大学教育学部附属教育実践研究指導センター研究紀要』vol.9 (51-61)

藤田由美子「子ども向けマス・メディアに描かれたジェンダー」『九州保健福祉大学紀要』vol.4 (259-268)

安江リエ「絵本のたのしみ」「こどものとも」457号ふろく (1994)

若桑みどり「お姫様とジェンダー」 篠原書房 (2003)



すぐらむ21  
情報提供室には、こうした新しい  
絵本児童書を展示しています。  
一部貸出可能です。(DVDは除く)



かわさきを舞台にしなやかに、かろやかに、  
いきいきと活躍されている、  
魅力あふれる方を紹介します。

## 乙女文楽を通じた 女性の活躍の広がり・表現の広がり ～ひとみ座乙女文楽～

公益財団法人現代人形劇センター  
理事長

**塚田千恵美さん**

オフィシャルサイト <http://www.puppet.or.jp/>

「乙女文楽」をご存知ですか。文楽は男性のみで演じますが、乙女文楽は女性のみで演じる伝統人形芝居です。文楽・人形浄瑠璃から派生して、大正末期に大阪で生まれ、女性のみで演じる伝統芸能として独自の発展を遂げました。

今では全国でも数えるほどしか残っていないが、川崎市中原区の公益財団法人現代人形劇センターでは、この乙女文楽を「ひとみ座乙女文楽」として伝承しています。世界各地で公演を行うほか、地域に愛される伝統芸能となるよう地元の病院や神社での公演や地域の中学生を対象とした「乙女文楽教室」の開催なども行っています。今回は理事長の塚田千恵美さんに、乙女文楽の魅力と女性が演じる広がりや活躍の広がりについてお話をうかがいました。

### 「人」ではなく 「人形」が演じる魅力

当センターが企画運営する「ひとみ座乙女文楽」は、人形劇団ひとみ座の女性座員が故・桐竹智恵子師匠から1976年以降、約40年間指導を受け、実績を積み今日に至っています。

乙女文楽の存在は、入団以前から知っていました。三位一体で人形を操る

文楽と違って女性一人で人形を操る面白い文楽があるのだと関心をもち、故・桐竹智恵子師匠が座員とともに上演した舞台も拝見したことがあります。

今は現代人形劇と乙女文楽のような古典芸能の両方の制作に携わっていますが、もとは古典芸能——特に歌舞伎や文楽への興味関心からこの世界に足を踏み入れたんです。歌舞伎と人形浄瑠璃（いまの文楽）は同時代に流行り、競いあっていたことから演目も相互に取り入れてきたのですが、同じ演目で内容や演出の根本はそう違わないのに、「人間」が演じる歌舞伎と「人形」が演じる文楽ではみえてくる世界が全く異なるんですね。歌舞伎では役者に注目がいくのに対し、文楽では、「人形」が演じる分、物語性が際立ち、登場人物の生きざまがストレートに伝わる、そう思ったことが人形劇に関心をもつきっかけになりました。

### 乙女文楽の特徴

文楽は、太夫（語り手）、三味線と、人形遣いによって演じられます。演じ手はどれも男性に限られています。

他方、乙女文楽では人形遣いを女性が演じます。今では幅広い年代の女性が演じています。今では幅広い年代の女性が演じていますが、大正末期、乙女文楽

が始まった頃は少女が演じていたそうです。女性が演じてきた背景には、明治時代に流行った「娘義太夫」の影響もあるかもしれません。文楽の演奏は「義太夫節」といって太夫（語り手）がストーリーやセリフを三味線を伴って語るのですが、女性による義太夫語りを「娘義太夫」といい、当時は高い人気がありました。その世界に先に女性が進出していたのも乙女文楽の成立に影響を与えたかもしれません。

また、乙女文楽は「一人遣い」であるため人形の外見は変わりませんが構造に工夫が施されており、操作も文楽と異なります。演じ手と人形の動きが連動するので表現がより直接的です。一番分かりやすいのはスピード感でしょうか。女性に化けていた鬼が、正体を見抜かれ鬼の姿をあらわし闘う「増補大江山酒呑童子」戻り橋の段などは、乙女文楽ではスピード感に溢れ、激しく、活劇風になります。激しく力強い立ち回りを演じられる乙女文楽は、三人遣いの文楽とはまた違った、新鮮な魅力を感じもらえるようです。

### 女性が一人遣いで 演じることでの広がり

また、三人遣いの様式的な動きに比

べ、一人遣いでは所作や情感をより写実的に伝えられる、ということもあります。「世話物（せわもの）」と呼ばれる、江戸時代の庶民の生活を描いたジャンルがあるのですが、とりわけ「世話物」の世界を、同性が演じることでより深く描くことができれば、と思うのです。たとえば「傾城阿波の鳴門」の中に一場面、下級武士の夫婦の物語が出てきます。ある侍の妻が主家のために幼い娘を残して夫と国を出て、7年後に娘が親を探しに訪れる。話の様子から娘だと気づいたけれど、盗賊に身を落としていたため名乗ることもできず娘をそのまま帰してしまう。母と娘の切ない情愛を描いたいわば「母物（ははもの）」で、文楽のみならず全国各地で演じ続けられている人気演目です。演目全体は、武家社会のお家騒動を描いた「時代物」のお話なのですが、その中でもこうした下層の人たちが矛盾を抱え込む姿が描かれています。

乙女文楽では、多様な演目の中でも、とりわけこのような部分——特に女性が生きていくうえで感じたり経験したりしてきたこと——を深く表現していくことができるのではないかと思っています。

人形浄瑠璃で描かれる女性は、封建的な時代に耐えて尽くしても夫に疑われたり、自身に相談もなく夫に突然子

どもを殺されたりなど、現代では想定しにくい立場で描かれていますが、抑圧されていた女性たちも決してその状況をただ受け入れていたわけではなく、作品のなかで、その不条理に対し溢れる感情を表現しています。物語の中で、男性が演じることで封建社会の非情さやそのなかで生きる苦悩などが際立つことがあります。女性が演じ手となることで、また違った側面が表現されることもあるかと思います。

このように文楽は、封建制という制約や矛盾がないまぜになった世界で、それぞの立場でいかに人間的で在ろうとするか、自分の人生を選び取っていくか、置かれた状況と個人の意思のギリギリの緊張関係を描いています。ですから、現代の私たちにとってもその物語は少しも古くありません。

乙女文楽はその中でも特に女性の登

場人物の思いを、今生きている女性の演技者を通して表現できる強みがあるのではと思っています。人間は封建時代に限らず、どの社会でも、置かれた状況と個人の意志のあいだでどう生きるかを問われる存在です。乙女文楽はそうした物語がもつ普遍性を伝えていくことができる芸能でありたいと願っています。「ひとみ座乙女文楽」のメンバーは現在16人。先人たちにより技芸として高められ、今も師匠たちの教えを受け、新しい技を模索するなど独自の境地をめざし活動しています。これからも、川崎の地に根ざした、愛される活動として発展していくことができればと思います。

（参考文献）  
現代人形劇センターホームページ  
<http://www.puppet.or.jp/>  
芸能花伝舎ホームページ  
<http://www.geidankyo.or.jp/12kaden/>



©伊東恭介

### 小中学生を対象とした乙女文楽教室を開催しています

■現代人形劇センターでは、乙女文楽が体験できる機会として、市内小学校へのレクチャーデモンストレーション(5校予定、6月から随時実施)、小中学生対象(男の子も参加できます)の乙女文楽教室(夏休みに実施予定)を行っています。乙女文楽教室は夏休みに稽古を行い、発表会にも参加します。過去には、修了生が地元の氏神である井田神社大祭の奉納公演に参加しています。乙女文楽に参加することで積極的に自分を表現できるようになったとの感想もいただいているそうです。



### 乙女文楽が上演されます

■6月25日(水)義太夫協会主催定期公演(会場:国立演芸場)にて、演目「傾城恋飛脚」新口村の段で、女流義太夫の方々と乙女文楽が共演します。  
■このほかにも、若手公演などの定期公演、2015年3月には東京での早春公演を行います。

詳しくは現代人形劇センター(TEL:044-777-2228)までお問い合わせ下さい。

# つながるふくらむふかまる

すくらむ21スタッフがオススメする、本、映画、アートなどを紹介します。



## DVD 『キャラメル』



2007年／レバノン・フランス  
96分  
(発売元) オンリー・ハーツ  
(定価) 3,800円(税抜)

汁を加えてキャラメル状にしたものでムダ毛処理をしてきたことに由来するのだと。肌に塗り乾きかけたところで一気にペリッと…そんなキャラメルの甘さと痛みに泣いたり笑ったりしながらも前向きに生きる女性たちが魅力的な作品です。

## WEBSITE 『Because I am a Girl』

途上国の貧困問題は、女性たちにさまざまなしわ寄せをもたらしています。学校に行けず教育を受ける機会が阻まれたり、医療を受けられなかったり、人身売買の対象となったり、慣習によって性器切除を余儀なくされたり。女性であるという、ただそれだけの理由で、知識や技術を身につける機会が制限される、暴力や性的な嫌がらせを受けやすい、早すぎる結婚や家事労働を強いられるといった現状があります。そんな女性たちが自分たちの人生を、自分の意思で選び取ることができれば、より多くの女性の勇気とチカラになっていくはず。まずは知ることからはじめてみませんか。『Because I am a Girl』のページは、世界の女性のおかれられた現状をわかりやすく伝えています。“世界の女の子に、生きていく力を。”が合言葉。日本でも問題になっている女性の貧困の問題性やその解決の糸口がみえてくるかもしれません。



(運営)国際NGOプラン・ジャパン  
<http://www.plan-japan.org/girl/>

## すくらむこらむ 自分の着たい服を着るのだ!

服はその人らしさを表現するツールのひとつ。お気に入りの服を着こなせた日には気分もぐんとあがりますよね。今でこそ好きな服を自分で購入し、自分の好みで着るわけですが、それができない幼い頃などは誰しも親をはじめ周囲から与えられたものを着ていたはず。たとえば親が着せたい服と子どもが着たいと思う服が異なって朝からバトルになる、なんてこともあるかと思います。●私も例外ではなく、幼稚園の頃は「ブラウス事件」が勃発しました。通っていた幼稚園は制服でしたが、ブレザーとスカート以外は自由。親は私に刺繍やレースが施された個性的な丸襟のブラウスを着せようとしたが、ある日「皆の襟にはフリフリがない」と私は気づいてしまったのです。お友だちと自分の着ているものが「違う」…今でこそ笑い話で

すが、朝になると「フリフリはいや! どうして私は皆と違うの?」と、自分の着たい服を着るのだと大泣きました。●小学校になってからは「スカート」をはきたくなくて仕方がありませんでした。幼稚園の頃は違和感なく履いていたのに、学年があがるにつれ嫌悪感を抱くようになりました。親はスカートを強制することはなく、むしろ半ズボンを買い与え、私は動きやすい半ズボンスタイルが大好きでした。6年間半ズボンにショートヘア、活発な性格で、それが「私」と受け止めていました。スカートは動きにくいし、女の子であることを無意識に押しつけるし、私にとって「いやなもの」でした。私は自分の着たい服を着るのだ! 私らしさは私自身が決めるものだから、何でも自分で選びたい。だから抵抗があったのかもしれません。



## パラパラじゃこ炒飯



男の料理と、パパの料理が違うのをご存知でしょうか。男の料理は、自分のお腹が減ったときにつくる自分のための趣味料理。パパの料理は、ママや子どもたちのお腹が減った時に作る、家族のためのパパの家庭料理。自分軸か他人軸か。そんなメッセージを伝え続けてもう5年になりました。肌感覚ですが、パパ料理を作るお父さんが増えているのを感じます。パパになったということは、自分だけではなく、妻や子どもの腹具合に気付けるかが何より大切。パパ料理とは、思いやり料理です。まだ慣れていないパパは休日から。フライパン振ってパラリ炒飯でも作ってみましょうか。

菜を加えて炒め、塩、こしょう、鶏がらスープのもとで味を調える。かつお節を加え、しょうゆを回しかけし、白ごまをすりつぶしてかけて炒めて出来上がり。

アト辛おとな味  
\*盛り付けてから自分の分だけ後から辛くする調味料のこと

子手伝い  
\*園児からはじめる微妙に役に立つお手伝いのこと

入れ物にチャーハンいれて  
ぽこっとひっくりかえす。

### パパレシピ(3~4人分)

#### 材料

冷ごはん………400g  
しょうが…………1かけ  
にんにく…………1かけ  
青梗菜…………2~3枚  
\*ほうれん草／小松菜など青菜ならなんでも。なくてもOK  
白ごま…………小さじ1  
ごま油…………大さじ2  
かつお節…………1つかみ  
卵……………2個  
しょうゆ…………大さじ1.5~

#### (作り方)

- 1 しょうが、にんにく、白ねぎはみじん切り。青梗菜はざく切り。卵は割り溶く。
- 2 フライパンを強火にかけ熱くなったら油を入れ、にんにく、しょうがを加えて香りたったら卵と冷ごはんを入れて、木べらでほぐしながら手早く炒め合わせる。ねぎ、じゃこ、青梗

## 今月のパパポイント

### 「パラパラ炒飯を作るには?」

- 1 茶わん1~2杯で作るとパラパラ
- 2 しっかりフライパン熱くしてから油いれるとパラパラ
- 3 冷ごはん使うとパラパラ
- 4 溶き卵いたらすぐ冷ごはんを入れて手早く炒めるとパラパラ

【記事作成】滝村 雅晴さん(パパ料理研究家)

株式会社ビストロパパ代表取締役 (<http://www.bistropapa.jp/>)、大正大学客員教授、内閣府食育推進会議専門委員、日本パパ料理協会会長飯士、NHKラジオ第一「すっぴん!」毎週水曜日 料理コーナー レギュラーコメンテーター

「パパ料理や親子料理で、家庭の食卓を笑顔にする」活動をしている料理研究家。

日本で唯一の「パパ料理研究家」として、料理教室やセミナーの開催、TV・ラジオ番組出演、各種メディアでの連載など、パパ料理の普及・啓蒙活動を行う。「ビストロパパパパ料理のススメ」(<http://www.bistropapa.jp/blog/>)は、3000日以上毎日連続更新中。

主な著書: レシピ本「ママと子どもに作ってあげたい パパごはん」マガジンハウス、単行本「パパ料理のススメ」赤ちゃんとママ社、「新しいパパの教科書」学研(執筆協力)。川崎市立小学校PTA会長、京都府出身、神奈川県川崎市在住。



# 平成25年度男女共同参画センター協働事業 「実践型調査」成果報告書刊行!

平成25年度は、男女共同参画センター協働事業における「実践型調査」として3企画が採用・実施され、その成果報告書が刊行されました。「実践型調査」は対象者から一方的にデータを収集・分析するのではなく、地域の拠点施設として、講座・ワークショップや相談会などを通して対象者への働きかけや支援をしながら実施する調査です。すくらむ21館内のほか、市内図書館に配架しているものもありますので、ぜひご覧ください。



## 川崎の男女共同社会をすすめる会/NPO法人かながわ女性会議川崎 『川崎の女性のあゆみⅡ～男女平等を求めて～1970-1980年代』

「国連女性の10年」(1976～85年)に重なる1970～80年代は、世界的な流れに後押しされ、日本でも男女平等の機運が高まった時代です。市民と行政とが手を携え、先進的な取組みを進めたこの時代の動きが、公開学習会、座談会、インタビューなどから浮かび上がります。今年度は、本冊子を活用した取組みを進めていきます。



## 特定非営利活動法人地域彩生フォーラム 『川崎市民の地域コミュニティ参画における課題調査事業報告書』

地域彩生フォーラムは、すくらむ21で市民講師を経験された方々が名前を多く連ね、さらに地域に貢献したいという想いから活動をスタートさせました。シニア、特に退職後の男性が地域で居場所とやりがいを見つけて、いきいきと過ごすことができるよう、連続講座や地域活動支援サポートなどの取組みを進めています。



## 多文化クラブとまと 『外国人女性の子育て実態調査報告書』

川崎には、他市と比べても多くの外国人の方が暮らしています。この調査では、情報格差に焦点をあて、特に言葉や文化の違いを背景にどのような子育て上の悩みや困難を抱え、いかなる支援を必要としているかについて、子育てサロンや日本の保育・教育の仕組み、制度を知る会を開き、参加者の声から明らかにしながら、支援を行いました。

## 施設関連情報 よりご利用頂きやすい施設に

川崎市男女共同参画センターでは、利用者の皆様により安心して快適に当施設をご利用いただくために、日々改善や修繕などの取組みを行なっております。



ホールのご紹介  
各種演奏会、発表会、合唱、講演会、保育園や幼稚園の行事など、様々な用途でご利用頂くことができます。1年前からのご予約が可能で、楽屋他を優先的にご予約頂くことができます。毎年夏にはサマーコンサートも開かれています。



ホール入口の解放感あふれるスペースです。ホールご利用がない時は交流スペースとして無料開放していますので、お待ち合わせやご飲食の場としてもご利用頂くことができます。イベント時に利用者の皆様にペイントして頂いた壁画があります。



3月に洗面所内タイルの修繕工事を行いました。より明るく、ご利用頂きやすくなりました。

すくらむ

発行年月 2014(平成26)年6月  
編集・発行 川崎市男女共同参画センター(愛称:すくらむ21)  
所 在 地 〒213-0001 川崎市高津区溝口2-20-1  
ホームページ <http://www.scrum21.or.jp/>

電 話 044-813-0808  
F A X 044-813-0864  
デザイン ジャパンスタイルデザイン株式会社  
イラスト 横本明日香

R70  
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

この冊子は、古紙パルプ配合率70%の再生紙を使用しています。このマークは、3R活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自動的に表示しています。